

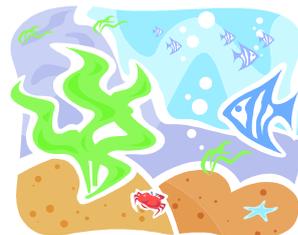
# 雄武地域マリンビジョン かわら版

このかわら版は、雄武町における水産業を核としたまちづくり（地域マリンビジョン(以下MV)※）について、活動内容を皆様にお知らせするため発行しております。

## 資源を守る！ “つくり、育てる” 漁業

「資源の守るため」「安定した漁獲を得るため」雄武町では、養殖場の造成、漁場の整備、魚介類の種苗生産・放流など “つくり育てる漁業” を推進してきました。

かわら版第37号では、その取組事例の一部を紹介します。



### 【ホタテ稚貝放流】

雄武町の漁獲高上位を占めるホタテは、成員の生存率を向上させるため、養殖籠により健苗なホタテ稚貝を育成し、計画に合わせて決められた海域に放流しています。



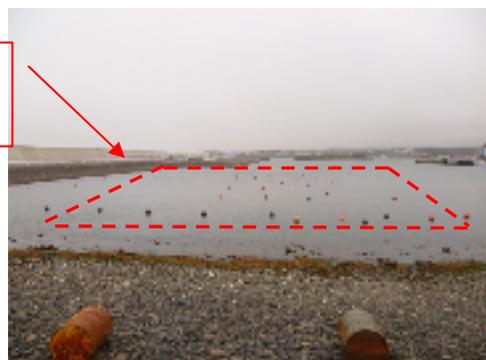
↑籠からの取出し作業

↑放流船への積み込み

### 【昆布養殖種苗施設】

時化の影響や冬季の流水から昆布を守るため、漁港内に養殖施設を設置。現在、元稲府漁港の中で、育成試験を実施しています。

養殖施設の  
設置位置



### 【稚魚海中飼育事業・稚魚放流式】

さけますふ化場から漁港内にある生簀で稚魚を飼育し、3年後の回帰率の向上を図っています。

5月17日には放流式が開催。児童等により、元気な稚魚が一斉に放流されました。



↑稚魚を放流する児童達

※地域マリンビジョンとは？

北海道開発局においては、明日の活力ある北海道水産業の将来像を「北海道マリンビジョン21」として示しています。雄武町では、「北海道マリンビジョン21」に示された主旨に賛同し、H17年度より「雄武地域マリンビジョン」の検討を進めており、平成19年12月にモデル地域に指定されたところであります。

春季めだか塾（磯で遊ぼうよ！）

# 磯には海のいきものがいっぱい



5月20日（日）に雄武町子ども育成会と雄武小学校PTA共催による「春季めだか塾・磯で遊ぼうよ！」が開催されました。当日は肌寒い天候となりましたが、岩や砂に隠れている磯のいきものを見つけるたびに子どもたちの元気な声が響いていました。

いっぱい遊んだ後は、地元食材を使ったシーフードカレーをみんなで堪能！大人も子供も雄武の海を見て、触れて、味わう一日となりました。



## 雄武の旬を楽しもう！ 第34回おうむ産業観光まつり

雄武町の一大会事である「おうむ産業観光まつり」が6月23日、24日の日程で開催されます。

毛ガニやホタテ、サケほか様々な特産品の販売をはじめ、地場産品を使ったカニ汁、海産物の浜焼きなど美味しいサービスも沢山！！

当日は、まつり会場で雄武の旬を楽しみましょう！！

※前夜祭～23（土）、本祭～24日（日）



↑ 第33回おうむ産業観光まつりの様子（2011年）

**意見・感想など、ご遠慮なく下記へお寄せ下さい。**



毛ガニ漁は5月29日から、脱皮したカニの成長期間として20日間の休漁に入っています。

【編集・発行】

雄武地域マリンビジョン事務局

【お問い合わせ先】

雄武町役場 産業振興課 水産係

Tel 0158-84-2121 Fax 0158-84-2844

mail sangyo@town.oumu.hokkaido.jp